



志位和夫 はたの君枝 さいとう和子 しいば寿幸

発行 日本共産党国会議員団
2018年6月 南関東ブロック事務所
横浜市神奈川区西神奈川1-10-16
資藤ビル2F 電話 045-324-6516

国会活動報告

～改ざん・隠ぺい・廃棄・虚偽答弁はすべて安倍首相を守るため～

志位委員長、党首討論で辞職求める

「改ざん、隠ぺい、廃棄、虚偽答弁—このような悪質きまるる行為を引き起こした政権は、安倍政権が歴史上初めてだ—。日本共産党の志位和夫委員長は5月30日、1年半ぶりに開かれた党首討論で、森友・加計問題で政府も認めた「五つの重大事実」を指摘。これらの行為はすべて、安倍首相のワソの答弁につじつまを合わせるためだったとして、安倍首相に辞職を求めました。



JR駅員常時配置を～党千葉県委が国交省に要請

JR東日本が始発から午前7時頃まで駅員を配置しない「早朝無人化」を拡大している問題で、日本共産党千葉県委員会は5月28日、国土交通省に対し、「鉄道の安全性と利便性が脅かされている。適切な指導を」と、要請しました。

要望書で、早朝無人化は、①障害者に新たな負担を強いる、②聴覚障害者への対応が考えられていない、③エスカレーターが止まり、指定席の券売機が使えず、④自治体や視覚障害者への告知がない、⑤事故への対応が遅れ、ダイヤに影響を与える」という問題点を指摘し、常時駅員を配置することを徹底するよう求めました。丸山慎一県議は「車いすの方は、前日までに電話するよう求められるなど、外出に抵抗感が出てくる。障害者に新たなバリアを作るような事をしてよいのか」と迫りました。はたの君枝衆院議員は、「人の配置を進めてほしい。住民の意見を、国からも鉄道事業者にも助言してほしい」と求めました。要請には、はたの議員、さいとう和子前衆院議員、浅野ふみ子参院千葉選挙区予定候補、丸山慎一、みわ田美、寺尾さとし各県議、桜井雅人市川市議・県議予定候補、かばさわ洋平千葉市議、元木美奈子・美勢麻理浦安市議、松原和江富津市議、山崎よしさだ横芝光町議が参加しました。



市民の不安に説明を～米兵麻薬密輸問題



左から大村、はたの、しいばの各氏=5月24日国会内

はたの議員らは5月24日、米原子力空母乗組員がカナダから合成麻薬を密輸した問題について警察庁に説明を求めました。しいば寿幸参院比例予定候補、大村洋子横須賀市議団長が同席し、同庁職員と防衛省職員が応対しました。はたの氏は「麻薬の送り先が基地外の市内マンションだったと報じられており、市民の不安が広がっている」「市民の命にかかわる問題だと認識して、対応を強めてほしい」と求めました。

安倍内閣倒そう！各地で共産党が一斉宣伝

5月18日(金)、南関東各地で一斉宣伝を取り組みました！！

山梨 甲府・東山地区委員会では、地区内5ヵ所で6支部が宣伝に取り組み、20人以上が参加。甲府駅南口での宣伝は、小越智子県議や内藤司朗、清水英知、木内なおこの甲府市議全員が参加しました。千葉では、JR新検見川駅前で、しいば寿幸氏、さいとう和子氏、浅野ふみ子氏、寺尾さとし県議、中村きみえ千葉市議はじめ、地域の党と後援会の皆さんが参加しました。神奈川 横浜市金沢区では、あさか由香参院選挙区予定候補と、明石ゆきお市議予定候補が、地元の支部・後援会の人たちと宣伝しました。



山梨

部活動は自主的・自治的な観点を土台に～はたの議員が文科委員会で質問

日本共産党のはたの君枝議員は5月30日の衆院文部科学委員会で、日大アメフト部の悪質タックル問題で改めて注目を集めている、部活動のあり方について質問しました。はたの氏は文科省が2013年5月に出した「運動部活動指導ガイドライン」で、「生徒が主体的に自立して取り組む力の育成」が強調されていると、指摘しました。その上ではたの氏は、「部活動は自治の力をはぐくむ取り組みであり、部活動の見直しでは、自治的・自主的な活動という観点を土台にすべきだ」と求めました。



「イージス艦追加配備は撤回を」共産党や市民団体が抗議



米海軍横須賀基地に誘導ミサイル駆逐艦ミリウスが追加配備された問題で、5月22日、地元の日本共産党と市民団体などは、同基地や同市に対して抗議行動を実施しました。あさか由香氏、ねざしかずこ市議らは同基地を訪れ、共産党県委員会、県議団、横須賀市議団、県安保廃棄統一促進会議、県原水協、県平和委員会、神奈川労連、新日本婦人の会県本部、空母母港化阻止連の、連名の抗議文を提出しました。

国は開港時の約束を守れ～成田空港

成田空港の周辺住民でつくる「成田空港から郷土とくらしを守る会」と地元住民らは、5月21日、衆院議員会館内で成田空港の機能強化に関する「確認書」について国土交通省に対して「成田空港の飛行制限時間は開港当初の約束を守ってください」との署名を提出しました。

参加者らは「開港当時の約束である、『飛行は6時から23時』という約束を守ることは、最低のルールだ」と強調しました。

署名提出行動には、はたの議員、山添拓参院議員、さいとう和子氏、しいば寿幸氏、浅野ふみ子氏、加藤英雄、丸山慎一県議、柏崎富里市議、並木山武市議、うざわ成田市議、山崎横芝光町議が、参加しました。

